

「拓殖国際フォーラム(TIF)」第二回公開シンポジウム

“BRICsは輝きを取り戻せるか ～伯・露・印・中、その現状と展望～”

拓殖大学国際学部にて在籍した教員が中心となって「拓殖国際フォーラム」(TIF)を設立してから一年余りが過ぎました。

日頃の研究成果を皆様に還元するために、12月3日(土)に、“BRICsは輝きを取り戻せるか～伯・露・印・中、その現状と展望～”をテーマにシンポジウムを開催いたします。

BRICsは一時のブームこそ去りましたが、なお重みを持つ存在であるのは間違いありません。シンポでは、各国の現状・問題点を紹介し、将来を占う上で、鍵をなす要因を明らかにします。そしてBRICsを一体として見ることに意義があるかどうか、についても検討していきます。



日時：2016年12月3日(土)14:00～18:00

場所：拓殖大学文京キャンパス C館301教室

東京メトロ丸ノ内線・茗荷谷駅下車徒歩3分

参加費：シンポジウム無料、懇親会2000円

内容：

14:00～15:30 報告

吉田頼且・拓殖大学国際学部教授(ブラジル)

名越健郎・拓殖大学海外事情研究所教授(ロシア)

小島 眞・拓殖大学国際学部教授(インド)

藤村幸義・拓殖大学名誉教授(中国)

15:45～16:35 パネルディスカッション

司会 渡辺利夫・拓殖大学学事顧問

16:45～ 懇親会

参加申込：以下のメールアドレスに、①氏名(ふりがな)②所属③メールアドレス④懇親会ご参加の有無、を明記のうえ、お申込みください。締切は11月30日(水)です。

tyanagi@ner.takushoku-u.ac.jp (柳原 透)